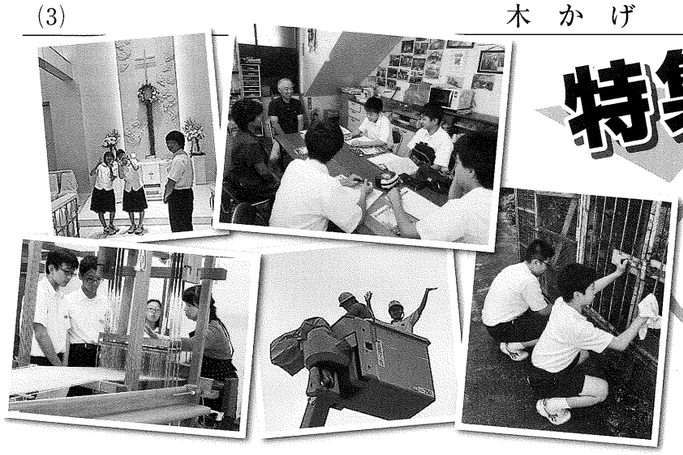
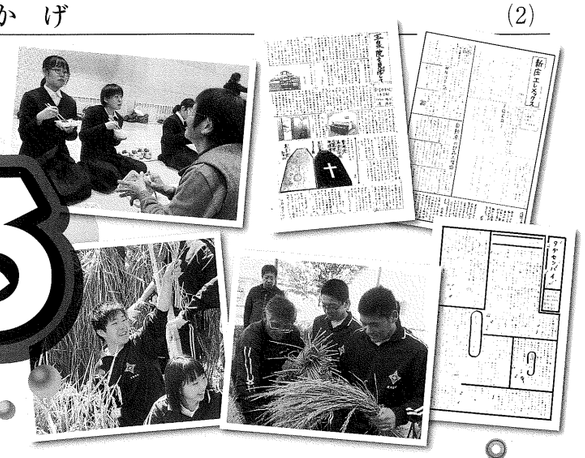


特集 地域とかかわる



新中生と地域との関わりをいろいろな視点から見つめなおしてみました。

一年生 総合学習 地域学習

一学年は総合的な学習の時間で、自らが住む地域について学習をしました。普段何気なく生活している地域を、地域住民の方々の声に耳を傾けながら見つめなおしてみると、今まで気づかなかった問題点が浮かび上がってきました。そこでどのように地域をより住みよくしていくかを生徒達が一生懸命考えました。

川西地区　髙橋　慶

僕達のグループでは、地域調査学習の一環として河川公園に花を植えました。公園の管理者の方に許可を取ったり、地域の方にアンケートを取ったりするなど、たくさんの方々にご協力を頂きました。僕はこの活動を通して、改めて地域の皆さんに支えられていることを実感しました。ぼくたちが植えた花で、川西地区が少しでも明るくなればいいなと思っています。

地域学習(花植)

二年生 総合学習 職場インタビュー

七月七日、新庄で働く方々にインタビューに行きました。工業や食にかかわる仕事や医療・介護の仕事、職人の仕事や冠婚葬祭、そしてシンガーソングライターなど、生徒たちはおよそ三〇の企業と働く人たちの想いに触れることができました。

★生徒の感想

・近藤防災で働く人たちのやりがいは「お客様に自分の商品をほめてもらうこと」でした。僕だったらお金をもらえた時にやりがいを感じます。

・亀綾織で一つの柄を復元させるのに長い年月がかかることが分かりました。新庄にこのような伝統工芸があることをうれしく思いました。

・航空電子での就職で必要なことはあいさつと身だしなみ、そしてコミュニケーション力でした。ものづくりや他の仕事で大切なのは人とのつながりでした。

◆訪問先企業さんのお声

専門内容とは別に専門的な質問に私の方が驚きました。今後の活動や満足度のフィードバックをお願いしたいです。

三年生 感謝の集い 「学校田」の作業での感想と「食」への感謝

三年　柿崎　真紀

米づくりは、私にとって初めての体験でした。想像していたよりも力・時間・手間がかかり、驚きました。育てるのは大変でしたが、感謝の集いで「おいしい。」と笑顔で食べてくれた姿を見たら、とても心が温かくなりました。米づくりのアドバイスをもらったり、感謝の集いに参加して下さった方を思い、改めて多くの人に支えられていることを実感しました。

◆地域の方の声

・地域の区長さんからの呼びかけで初めて参加しました。同じ町内のお子さんといっても、お話しをする機会が少なかったので、この機にできて良かった。

・孫と一緒に餅つきや会食ができ、大変良い機会になった。餅つきのやり方も知らない子ども達も多く、娘や孫に伝えていきたいと思った。

伝統とつながる

新庄祭りと子ども達

千門町若連　中嶋　敦

千門町若連では、中学生に大人の若連に付いて花もらいを手伝ってもらっています。

毎年二十四日の午後から二十五日一日中かけて、花もらいを手伝ってもらってありがとうございます。

千門町の子ども達は、素直で元気がいいので、行った家の人達にほめられています。

二日間通しての小遣いは大変少ないのですが、毎年参加してくれるので大変助かっています。来年以後もお手伝いよろしくお願いします。

新庄祭り新庄囃子を通して

山屋囃子若連　横山　幸広

当若連は、新庄祭りが開催された同時期に発足の囃子若連の中でも最も古い若連の一つ。その中で、小中学生から成る子若連は、新庄祭り本番、新庄子若連演奏大会や施設・地区の事業など積極的に参加。囃子活動を通し、伝統技術を継承し、次の世代に引き継いでいってもらいたいと思います。

◎中学生と祭り

今年の新庄祭りへの関わりかたを調査するとともに、新庄祭りに対する想いを聞きだしてみました。

一年C組　草間　栞（囃子）

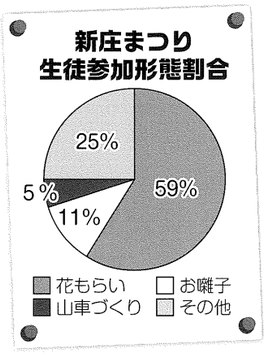
新庄の自慢の行事なので、いつもよりがんばってお囃子をしたり、ボランティアをしたりして良かったです。来年も楽しい新庄祭りにしたいです。

二年B組　佐藤　京香（囃子）

祭りの一か月くらい前から、囃子の練習があって、七～九時は大人の人も忙しいはずなのに、女の人とかも来ていて伝統を大事にしてるんだなーと思った。

三年A組　岡田　陶子（花もらい）

新庄祭りでは花もらいをやって、「なんでお金のことを〝花〟というのか」を教えてもらったり、花もらいのおじさんと仲良くなれました。



中学生を見守る地域の日

制服通学について

新庄市交通安全指導隊長　伊藤　裕

日常的に見ていると、さすが中学生はちがうぞ、と思う状況である。それは、中学生という自覚と制服の魅力、威力にあると思うし、自分から安全面に対処できるからと思う。周りから見ても、清々しさがある。

昨今、制服、私服は、賛否両論だが、この地においては、いつまでも制服を見ていたい。

朝の登校見守り隊

新中生は地域の皆さんに大切に見守られています。感謝の心を忘れず、いつかこの想いを形にして地域のみなさんに伝えられたらいいですね。